

# 令和4年度学校給食用米粉パン品質審査会実施報告

公益財団法人 新潟県学校給食会

実施日	令和4年10月12日(水)
場所	公益財団法人 新潟県学校給食会 大会議室
審査委員	県教育庁保健体育課指導主事、県食品研究センター専門研究員、 県学校栄養士協議会会長、にいがた製菓・調理専門学校えぷろん学校長、 県小中学校PTA連合会顧問、県パン協同組合理事長、県学校給食会理事長 以上7名
審査方法	当会制定の「学校給食用米粉パンの品質採点基準」に基づき、コッペパン・丸パン・ 結びパンの外観、内相、食味について審査し、合計の点数により判定した。
判定基準	点数配分 外観:30点、内相:35点、食味:35点 合計:100点 A:優良(80点以上)、B:良好(79.9~70点)、C:要努力(69.9~65点)、D:要改善(64.9点以下)
審査結果	・コッペパン (9工場) A判定 3工場(33.3%) B判定 2工場(22.2%) C判定 3工場(33.3%) D判定 1工場(11.2%) ・丸パン (2工場) A判定 0工場(0.0%) B判定 2工場(100.0%) C判定 0工場(0.0%) D判定 0工場(0.0%) ・結びパン (3工場) A判定 0工場(0.0%) B判定 0工場(0.0%) C判定 3工場(100.0%) D判定 0工場(0.0%)
総評	・仕込みの量が多いせいか固めのパンがある。 ・ミキシング不足である。 ・米粉パンを始めた頃に比べ、レベルは年々上がってきている。 ・今後は、工場間の格差を埋めていくことが課題である。
審査後の対応	・Cランク以下の工場については、品質向上のための個別指導を実施する。